

以下は、アビリンピックおおさか 2025 における競技課題の様子を知る
ために参考として公開するものです。

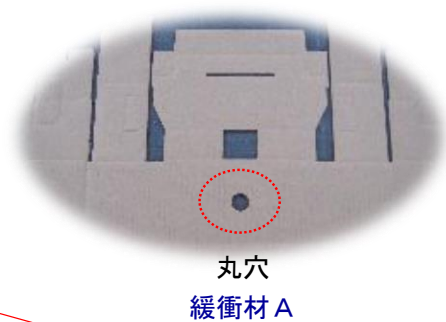
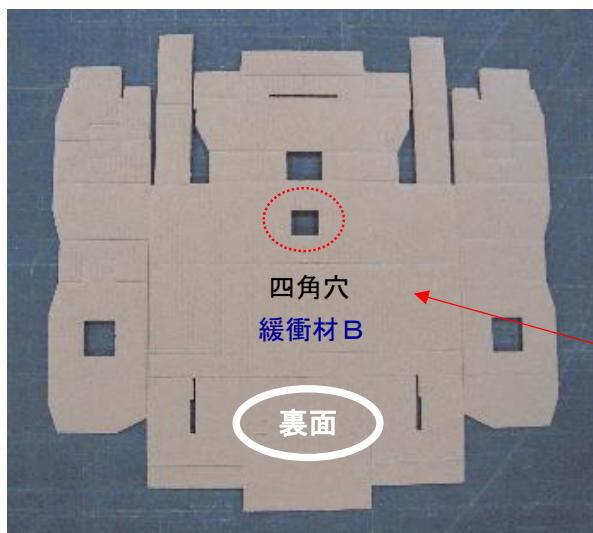
実際の課題ではありませんのでご注意ください。

製品パッキング競技参考課題 課題1

【競技課題 1】

緩衝材の組立・結束

展開図



※緩衝材は2種類あります

※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

完成図

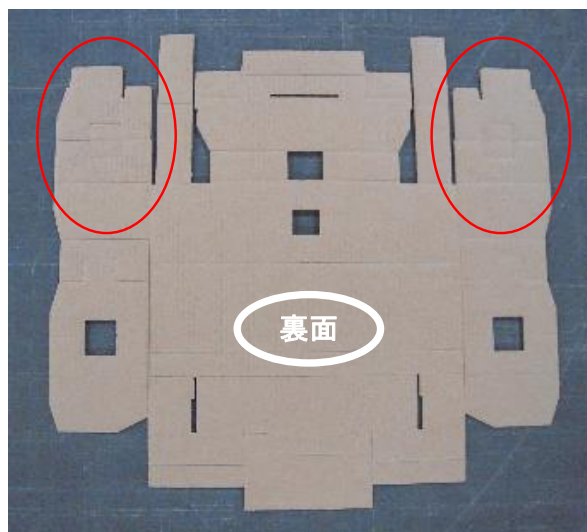


組立完成図

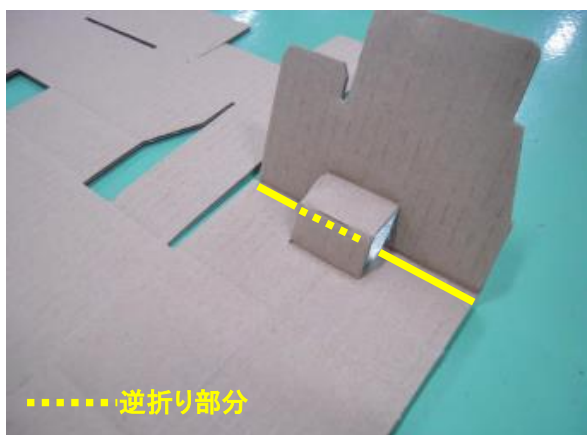


結束完成図

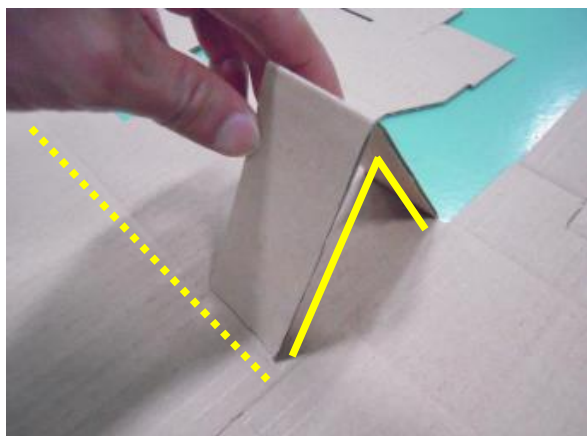
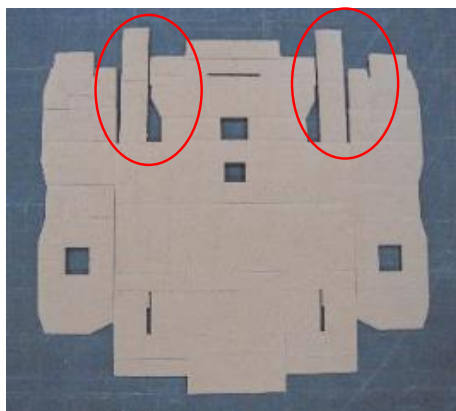
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な
 折り方は共通です。(写真は緩衝材B)
 緩衝材の裏面を上にし折ります。
 最初に○印の箇所から折ります。



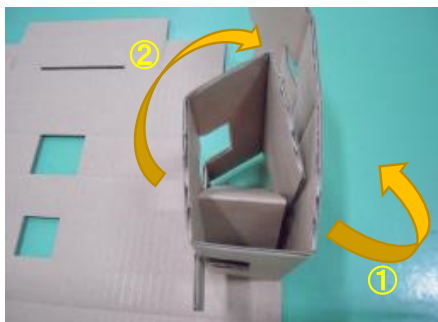
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



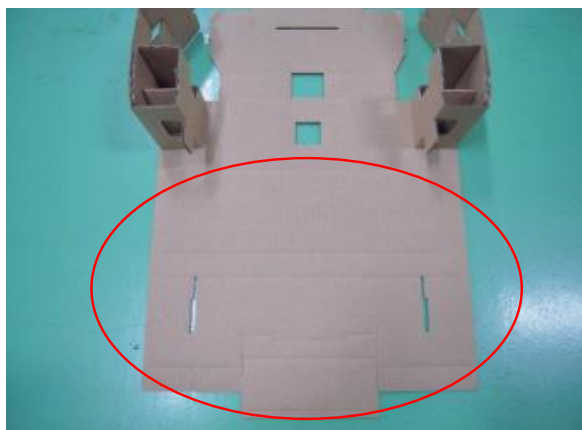
3. ○部を点線部分の罫線に合わせ折り込み
 三角をつくる。



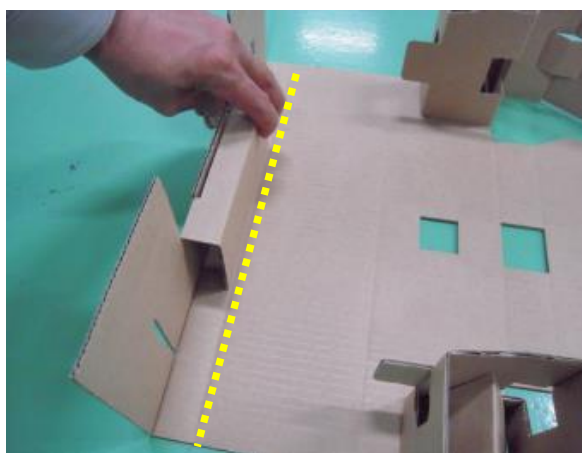
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に
まきつけるように折り込む。



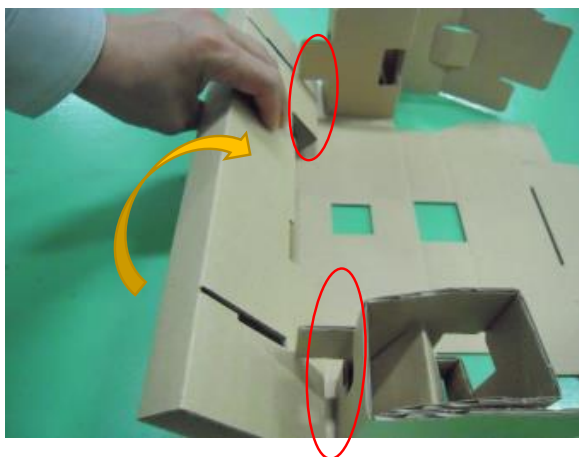
5. ○で囲んだ部分を折ります。



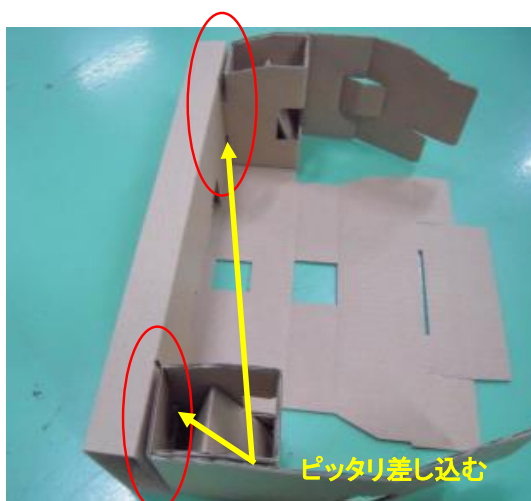
6. 中心部を点線部の罫線に合わせ折ります。



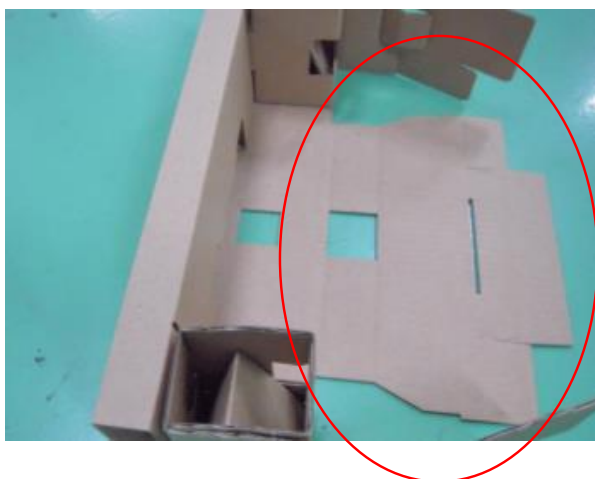
7. ^{りょうはしせんたんぶ}両端先端部を^お折り込み、^{ぜんたい}全体を^{やじるし ほうこう}矢印方向に^{た あ お こ}立ち上げながら折り込む。



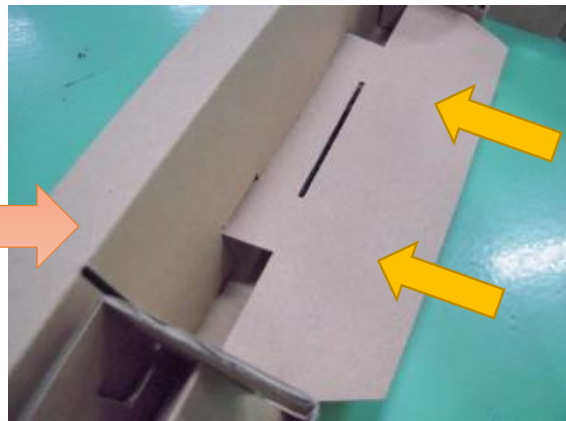
8. ^{あなぶ}穴部に^{そでぶぶん}袖部分の^{とつぶぶん}凸部分を^{さしこみ}差し込ながら^{ぜんたい}全体を^{た あ お こ}立ち上げ折り込む。



9. ^{かこ}○で^{ぶぶん}囲んだ部分を^お折ります。



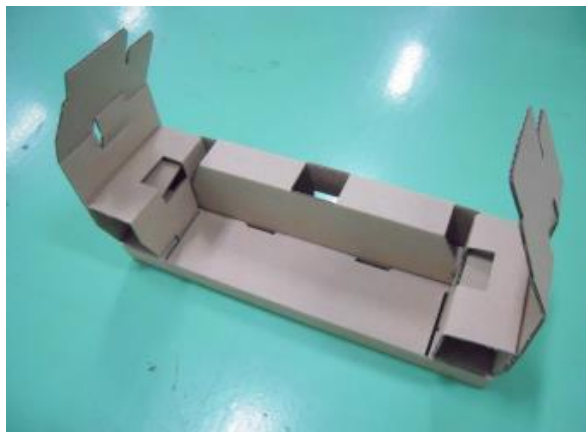
10. 先端部3か所を折りながら矢印方向に折り込む。



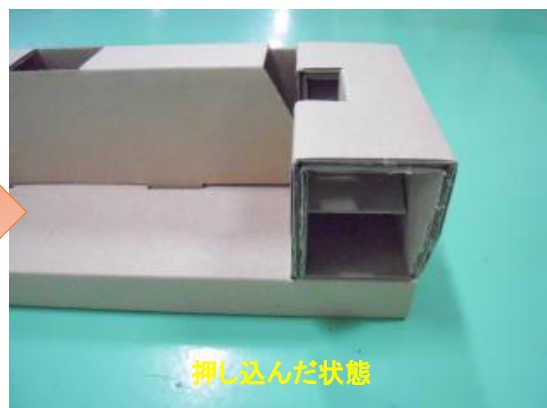
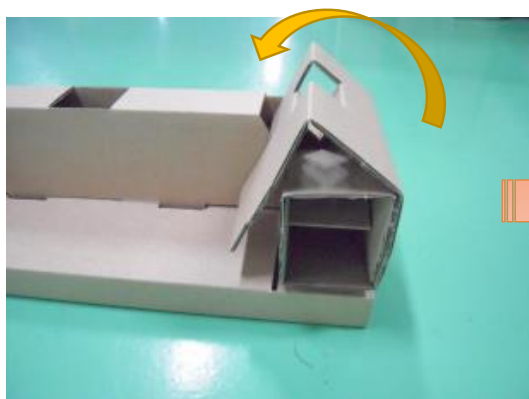
11. 全体を折り込み、本体にピッタリと押し込む。



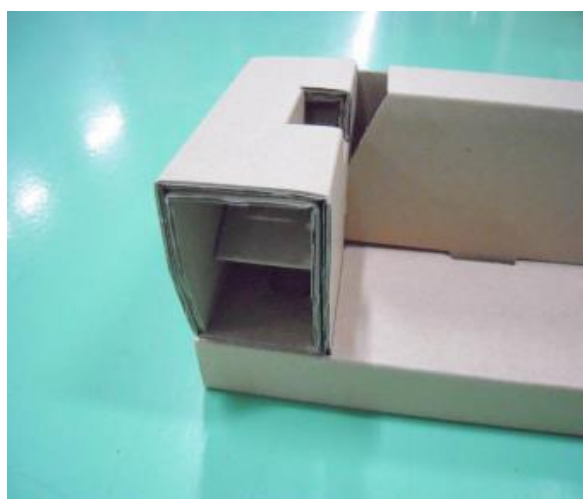
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。
これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ5個ずつ完成させる。



16. 作業台に結束紐を可能な限り直線に置く。



17. 設置した結束紐の上に緩衝材5ヶを
結束紐が端側位置にくるように置く。
置く際は○穴が下にくるように置く。

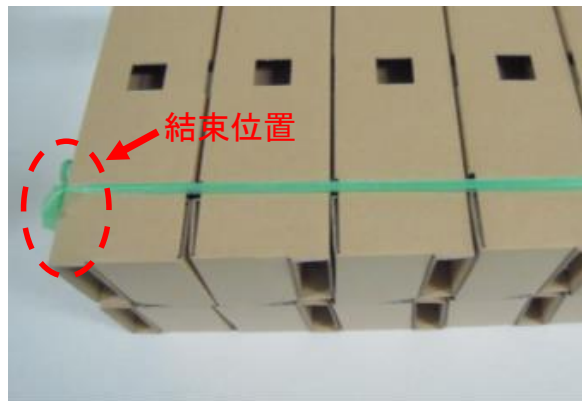


18. 17で置いた緩衝材と異なる緩衝材
(○穴であれば□穴、□穴であれば○穴)を
5ヶ、穴が上にくるように置く。



19. 緩衝材の端から10cm以内の角で
結束する。結び方は自由。
ただし、8cm以内の結び目で容易に
解く事が可能な結び方にする。
また、紐を持ち上げたとき、製品と紐の
間隔が5cm以内になるようにする。

※課題2では、自ら作成した製品の
紐を解いて使用します。



20. 反対側も同様に、結束紐を緩衝材の
端にくるように設置する。



21. 緩衝材の角で結束し完成。

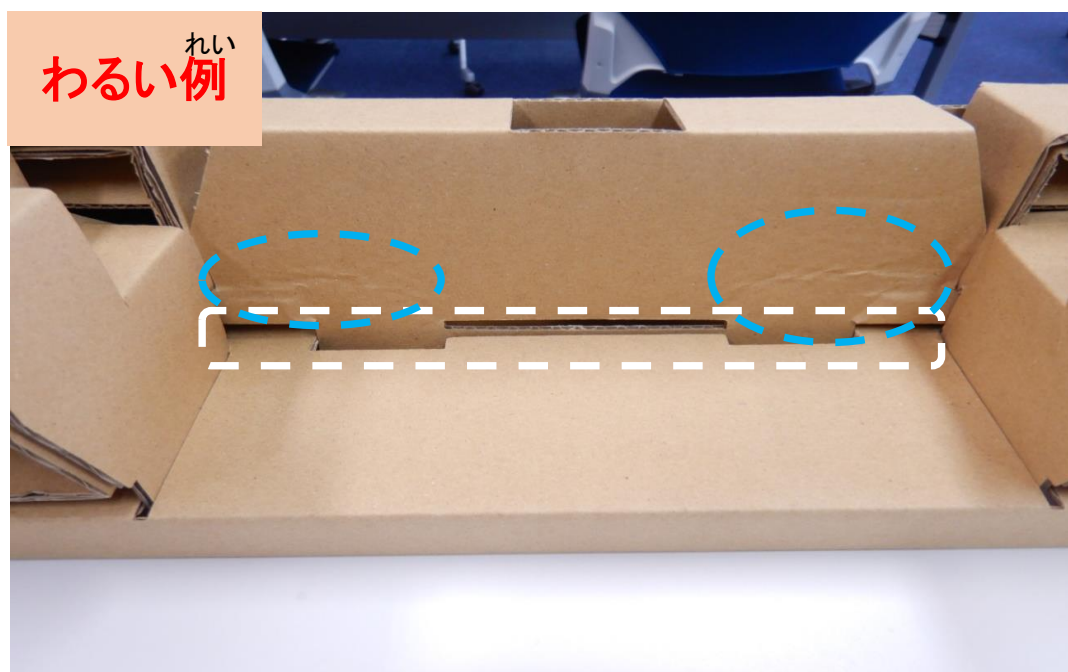
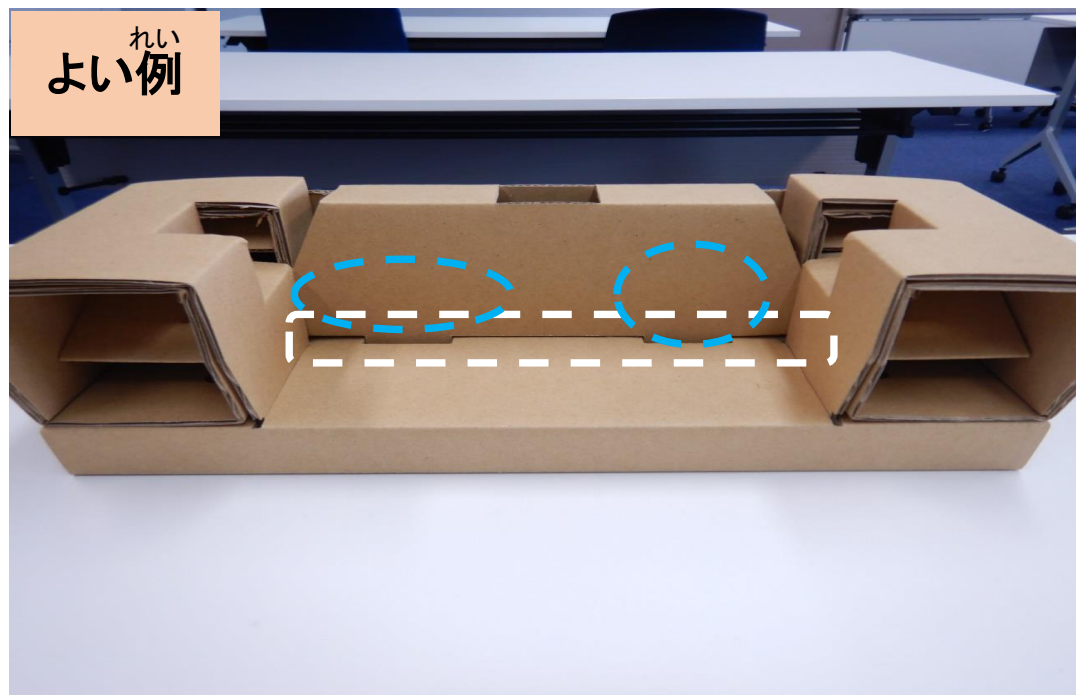


※例として横に置いた状態での結束方法を紹介しているが、
縦に置いた状態での結束でもOK。

さくせい れい けい さい
作成例を掲載します。

さくせい れい い が い ぶ ぶ ん は こ お ちゅうい
作成例以外の部分も箱の折れ、しわに注意してください。

かんしょうざい さくせい れい
緩衝材の作成例

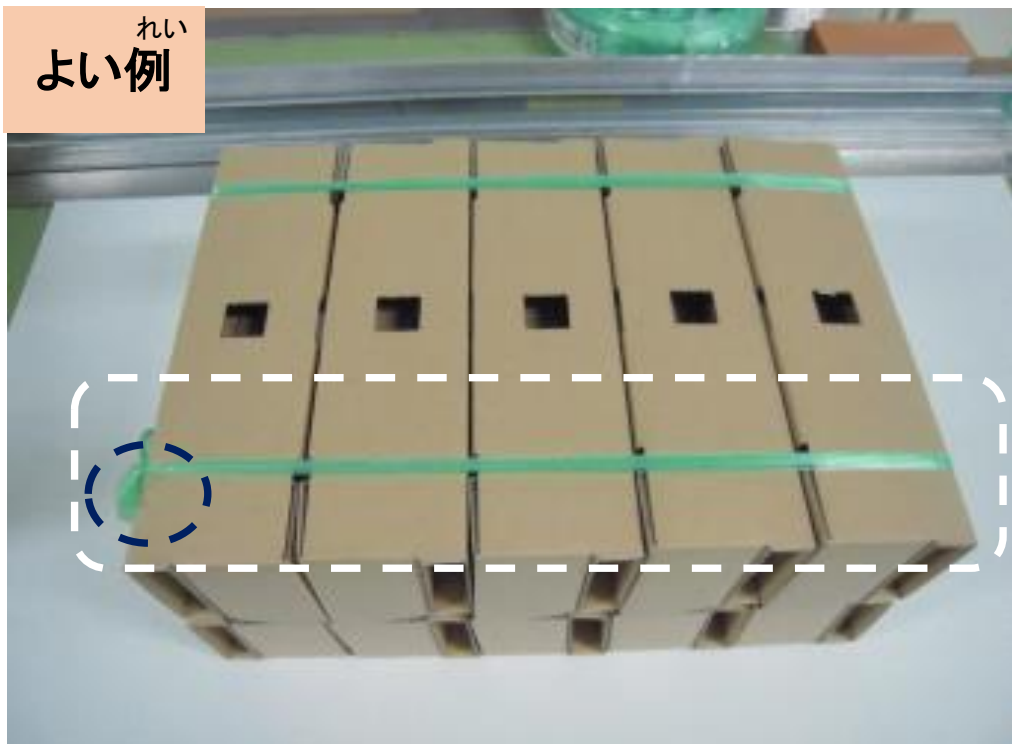


れい おく さ こ
よい例・・・奥まで差し込む。しわがない。

れい さ こ ふじゅうぶん ま
わるい例・・・差し込みが不十分、すき間がある。しわがある。

かんしょうざい けっそく さくせい れい
緩衝材結束の作成例

れい
よい例



れい
わるい例



れい けっそく い ち かど けっそく
よい例・・・結束位置が角。かたく結束されている

れい けっそく い ち まん なか けっそく ま
わるい例・・・結束位置が真ん中。結束がゆるく、すき間がある